

もみ枯細菌病・苗立枯細菌病・褐条病
ばか苗病・いもち病・ごま葉枯病
一括種子消毒剤!!!

水稻種子消毒剤

ヨネポン[®] 乳剤

有効成分：ノニルフェノールスルホン酸銅 30%

特長

① 優れた湿展性・浸達性

- 湿展性および浸達性が強く、種粒に付着しやすい薬剤です。

② 耐性が付きにくく各種病害の同時防除が可能

- 銅による殺菌効果のため、バクテリア・糸状菌に対し効果があり、耐性が付きにくいので、永く効果を発揮します。

③ 線虫防除剤と混用が可能

- 各種心枯線虫剤と本剤との混用浸漬または吹付処理も可能です。

④ 消毒ムラが生じない

- 希釈薬液は溶液なので沈殿がなく、消毒ムラがありません。

⚠ 使用上の注意事項 ⚠

- 種子消毒は、**浸種前**に行ってください。
- 発芽不揃い等の葉害を生じるおそれがあるので**消毒した種粒は乾燥せずに浸漬**してください。
- 浸漬処理の場合、**粒と処理薬液の容量比は1：1以上**とし、種粒はサラン網など網目の粗目の袋を用い、薬液処理時によくゆすってください。
- 吹付処理の場合は、種子消毒機を使用し、**種粒に均一に付着**させて乾燥させてください。
- 本剤の処理を行なった種粒を浸種する場合は、次の事項を守るようにしてください。
 - 浴比は、**1：2**とし、**停滞水で浸種**してください。
 - 水の交換は原則として行わない**でください。但し、水温が高い場合など、**酸素不足になるおそれがある時は、静かに換水**してください。
 - 河川、湖沼、ため池などでは**浸種しない**でください。
- 過剰浸漬**および**催芽機温度を適温**とし、高温にすることはさけてください。（発芽障害のおそれがあるため）
- 本剤は**界面活性系**に付き、催芽機の水を循環中泡立ちすることがありますが、消泡剤をスプレーする事により簡単に消泡できます。
- 本剤の処理により、**初期生育遅延を認める**ことがありますが、**その後回復**しますので、**通常の管理を維持**するようにしてください。
- 本剤による**処理種子を播種する際、育苗床土は必ず土壤消毒**を行ってください。

⚠ 安全上の注意事項 ⚠

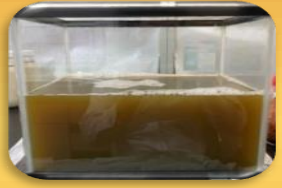
- 保護メガネ着用** ● 誤飲などに注意してください。
- 不浸透性手袋着用** ● 原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布液および薬液調製時には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。また、浸漬処理薬液および吹き付け処理薬液も眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗い、眼科医の手当てを受けてください。
- 農薬用マスク着用** ● 原液は皮膚に対して強い刺激性があるので、散布液および薬液調製時には不浸透性手袋を着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には、直ちに石鹸でよく洗い落としてください。
- 不浸透性防除衣着用** ● 散布時は農薬用マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は、手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 魚毒性・・・ 本剤は水産動植物に影響を及ぼすおそれがあるので、使用残液および容器の洗浄水等は直接河川などに流さず適切に処理してください。
- 保管・・・ 密栓し、火気・直射日光を避け、食品と区別して、低温の場所に保管してください。

⚠ 空ボトルは圃場などに放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。

水稲における適用病害名

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ノニフェノルスルホン酸銅を含む総使用回数				
稲	もみ枯細菌病	20	—	浸種前	1回	10分間浸漬	1回				
	ばか苗病										
	いもち病										
	ごま葉枯病	20~30				—					
	褐条病										
	苗立枯細菌病	50						—			
	ばか苗病										
	いもち病	100				—					
	褐条病										
	苗立枯細菌病	50~100						—			
	ごま葉枯病										
	もみ枯細菌病	50~200				—					
	もみ枯細菌病										
	褐条病	7.5						乾燥種粉 1 kg 当り 30~60ml	—	1回	24時間浸漬
	ばか苗病										
苗立枯細菌病											
いもち病	乾燥種粉 1 kg 当り 60ml										
ごま葉枯病											

正しい使用方法



※注1
種粉と薬液の容量比は
1 : 1以上!!



- 本剤使用時、育苗床土は必ず土壤消毒剤で消毒してください
- その他は、一般種子消毒剤と同様に行なってください

24時間浸漬処理混用事例

薬剤名	薬剤名	混用可否
ヨネポン 50倍	トリフィン乳剤 300倍	可
	スポルタック乳剤 1000倍	可
	ヘルシードTフロアブル 200倍	可
	ベンレート水和剤 100倍	可
	スミチオン乳剤 1000倍	可

希釈液早見表

種粉量 (kg)	薬液量 (ℓ)	薬量 (液・ml、粉・g)				
		50倍	100倍	200倍	300倍	1000倍
5	10	200	100	50	33	10
10	20	400	200	100	67	20
15	30	600	300	150	100	30
20	40	800	400	200	133	40
30	60	1200	600	300	200	60
50	100	2000	1000	500	333	100
75	150	3000	1500	750	500	150
100	200	4000	2000	1000	667	200

⚠ この混用事例は自社試験による知見をもとに作成していますが、気象条件、栽培条件、品種などにより異なる結果をもたらすことも予想されます。混用による使用を保証するものではなく、あくまで参考事例としてお取り扱いください。

お問合せ先 **米澤化学株式会社**
 本社 京都府京都市南区唐橋芦辺町14番地
 TEL : 075-681-9536
 FAX : 075-681-7377
 H P : <http://www.yonezawa-chemical.co.jp/>